

# 陸軍藥劑官の

# 赤星見壽氏



SEP 21 1940

日露戦争に陸軍藥劑官として出征し、傷病兵士への製劑配藥に奮闘した赤星見壽氏は、日露戦争後、來布して布哇縣藥劑師となり、爾來三十六年、一日の如く『藥劑奉仕』に邁進してゐる。赤星見壽氏の家庭置藥は、各島同胞の家庭に頒布され、信用を博し、殊に赤星のピラミドンは、カ

ビとネツの特効藥として最も信頼されてゐる、赤星見壽氏のK G U日本語放送サデー衛生講座も評判がよ、赤星氏は布哇藥劑師の元老である。

の氣を吐き朝野名士とも  
見して大に意見を交換し  
其旅行記を『太平洋』  
PAOIFION)と題す  
八十頁の記念誌として發  
した、これを部廿五仙  
購入した方には映畫の夕  
場券を無代で進呈する

# カネオへ

## ハイ校

### 好成绩示す

夏初めて卒業生を出した  
部オアフ・カネオへのハ

申し上げ候此の度は御

體に日記の七徳を煩はし

寸御願ひ申し上げ度候

で

昨

へ

と

和算

茶を初め將來社會人として

必要なる學課に重きを置く

事として父兄間に極めて好評

にて今年の新学期には多數

の入學生が在つた

## 後藤君の苦學

P38.001

は